


◎アドミッション・オフィス入試

学部・学科名等	国際人間科学部発達コミュニティ学科『スポーツ科学受験』
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 発達コミュニティ学科では、人間がより良く生きるとともに、それを可能にする多様なコミュニティを形成するための能力を身につけた人材を養成することを目指しています。具体的には、人間発達全体像を多面的にとらえる能力及び心理やアート、スポーツ等を通じてコミュニティの形成に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成します。</p> <p>発達コミュニティ学科では、スポーツ科学に深い興味、関心があり、その経験と知識を有する者の中から、上記の趣旨に合った人材を積極的に求めるために、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法によるアドミッション・オフィス入試を実施します。</p> <p>【求める学生像】 (1) 運動やスポーツの実践と、それらの人文、社会、自然科学にわたる多角的な視野からの学修、研究に強い意欲がある学生 (2) 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する学力とグローバルな視点を有し、運動やスポーツにかかわる課題発見とその解決に、様々な人々と協働して取り組むことができる学生</p>
募集人員	12人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (次のア～カの一に該当する者) ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムにおいてスポーツ科学の勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 平成31年度大学入試センター試験で発達コミュニティ学科が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科8科目を受験する者（次ページ参照）</p>


	大学入試センター試験の利用教科・科目名							
	教科名	科目名						
	国語	「国語」						
	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1						
	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2						
	地理歴史、公民	※1「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は						
	理科	※2「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2						
	<p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p>							
入試方法等	<p>入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査（調査書、志望理由書及び運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧）、スポーツ科学に関する筆記試験】、最終選抜【スポーツ科学に関する実技課題検査、面接・口頭試問及び大学入試センター試験の成績】により行います。</p>							
	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計
	書類審査						50	50
	筆記試験						150	150
	実技課題検査						150	150
	面接・口頭試問						150	150
	大学入試センター試験	45	45	44	●44 ★22	●22 ★44		200
	<p>【注2】①大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。 1) ●印は、「大学入試センター試験の利用教科・科目名」欄の※1のとおり受験した場合の配点です。 2) ★印は、「大学入試センター試験の利用教科・科目名」欄の※2のとおり受験した場合の配点です。ただし、「地理歴史、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>							
出願期間	平成30年9月14日（金）から平成30年9月20日（木）17時まで【必着】							
第1次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査（「調査書」、「志望理由書」、「運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧」）及び「スポーツ科学に関する筆記試験」により行います。 第1次選抜の合格者数は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>【選抜期日】 平成30年10月20日（土）</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年10月30日（火）掲示及び受験者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>							

最終選抜方法及び選抜期日	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して「スポーツ科学に関する実技課題検査」及び「面接・口頭試問」を行い、第1次選抜、最終選抜の成績及び大学入試センター試験の成績を総合して選抜します。</p> <p>【選抜期日】 平成30年11月24日（土）、25日（日）のどちらか1日 ※試験期日は、第1次選抜合格者へ通知します。</p>
合格者発表日	平成31年2月13日（水）
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】 (1) 学生募集要項は、平成30年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、下記のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/admissions</p> 

◎アドミッション・オフィス入試


学部・学科名等	<p>国際人間科学部発達コミュニティ学科 『表現領域受験』（音楽・美術・身体表現受験）</p>
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 発達コミュニティ学科では、人々の多様性や異質性を尊重した持続可能なグローバル共生社会の創造を目指して、人間の多様な発達と、人間の発達を支え実現する場としてのコミュニティに関する諸理論及び現代的課題について研究・教育を行い、人間がより良く生きるとともに、それを可能にする多様なコミュニティを実現するための実践的な人材を養成します。具体的には、人間発達全体像を多面的にとらえる能力及び心理やアート、スポーツ等を通してコミュニティの形成に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成します。</p> <p>発達コミュニティ学科では、上記の趣旨に合った人材を積極的に求めるために、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法によるアドミッション・オフィス入試を実施します。</p> <p>【求める学生像】 (1) 音楽や造形、舞踊といった創造表現の実践に強い関心があり、アートに関する実践的、科学的、文化的な問題を追求、解明するために、関連する諸問題を広い視野から学び、研究する学生 (2) 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する能力を持ち、具体的な課題を自ら発見し、解明するとともに、芸術振興やマネジメントなどの社会的活動について積極的に参画する意欲のある学生</p>
募集人員	音楽受験 12人 美術受験 8人 身体表現受験 4人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (次のア～カの一に該当する者) ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定期程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 発達コミュニティ学科ミュージックコミュニケーションプログラムあるいはアートコミュニケーションプログラムにおいて表現領域の勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 平成31年度大学入試センター試験で発達コミュニティ学科が指定する5教科6科目又は5教科7科目を受験する者（次ページ参照）</p>

	大学入試センター試験の利用教科・科目名							
	教科名	科目名						
	国語	「国語」						
	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1						
	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2						
	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1						
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1						
	<p>【注1】①「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高専課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p>							
入試方法等	入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査、筆記試験及び実技検査】、最終選抜【面接・口頭試問及び大学入試センター試験の成績】により行います。							
	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計
	書類審査						50(音) 50(美) 50(身)	50(音) 50(美) 50(身)
	筆記試験						150(音) 100(美) 100(身)	150(音) 100(美) 100(身)
	実技検査						150(音) 200(美) 200(身)	150(音) 200(美) 200(身)
	面接・口頭試問						50(音) 50(美) 50(身)	50(音) 50(美) 50(身)
	大学入試センター試験	90	100	90	60	60		400
	<p>【注2】①大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。</p> <p>②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。</p> <p>1）「地理歴史、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>2）「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。</p> <p>3）「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>							
出願期間	平成30年9月14日（金）から平成30年9月20日（木）17時まで《必着》							

第1次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 音楽受験 書類審査（調査書、志望理由書）、筆記試験（「音楽に関する基礎的知識及び音楽文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」、「旋律の書き取り」）及び実技検査により選抜します。 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>美術受験 書類審査（調査書、志望理由書、作品ポートフォリオ）、筆記試験（「美術に関する基礎的知識及び美術文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査により選抜します。 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>身体表現受験 書類審査（調査書、志望理由書）、筆記試験（「身体表現に関する基礎的知識及び身体表現文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査により選抜します。 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>【選抜期日】 平成30年10月20日（土） ただし、志願者数によっては、翌日も実施する場合があります。</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年10月30日（火）掲示及び受験者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>	
	最終選抜方法及び選抜期日	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して、面接・口頭試問を行い、第1次選抜、最終選抜の成績及び大学入試センター試験の成績を総合して選抜します。</p> <p>【選抜期日】 平成30年11月24日（土）</p>
	合格者発表日	平成31年2月13日（水）
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】 （1）学生募集要項は、平成30年6月に発表済みです。 （2）郵便により請求する場合は、下記のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/admissions</p> 	


◎アドミッション・オフィス入試

学部・学科名等	国際人間科学部環境共生学科『研究実績受験』
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 環境共生学科では、人間と環境の調和に根ざす持続可能なグローバル共生社会の実現を目指し、身近な環境から地球環境にいたる幅広い環境について、様々な問題を発見・立論し、解決に導くために必要な実践的人材を養成します。 また、環境共生学科の学生は、分野にとらわれない広い領域の基礎知識を身につけること、自ら問題を発見し提起して深く探究すること、広範な専門分野の人々と協力して課題を追究していくことが求められます。 この入試では、特に理科系の分野から人間環境の諸課題に挑戦しようとする学生を募集します。例えば、ヒトやその他の生命系の分子・細胞レベル、個体レベル、生態レベルの様々な階層における応答の解明や、化学物質の動態や気候変化などを含む地球や宇宙の複雑な諸現象の解明をふまえて、新しい環境科学を創造したり具体的な問題に実践的に取り組んだりできるよう、大学教育のなかで成長していける人材です。 そのため、理科に関する探究的課題や研究に自然科学的なアプローチによって実践的に取り組んできた者及び将来取り組もうとする者に対し、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法によるアドミッション・オフィス入試を実施します。</p> <p>【求める学生像】 (1) 理科系の広範な分野に関心と興味をもち、自然環境に関する基礎的・応用的・実践的な問題を解明・解決していくために、関連する諸学問を広い視野から深く学ぶ意欲のある学生 (2) 自然環境に関連した具体的な課題を自ら発見し、それを徹底的に深く掘り下げて追究することによって問題の解明・解決を図っていく資質を有する学生</p>
募集人員	2人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者(次のア～カの一に該当する者) ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年5月31日文部省告示第47号) オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。) カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 環境共生学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 理数系科目の国際大会・全国大会(科学オリンピック、数学オリンピック、日本学生科学賞、高校生科学技術チャレンジ等)での入賞又は研究成果の学術雑誌等での公表等、理数系の学習・研究において高い資質・能力を有すると立証し得る者</p>

入試方法等	<p>入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査(調査書、志望理由書、活動報告書(理数系科目の国際大会、全国大会(科学オリンピック、数学オリンピック、日本学生科学賞、高校生科学技術チャレンジ等)での入賞又は研究成果の学術雑誌等での公表等)、学業等評価書)】、最終選抜【面接・口頭試問】によって行います。 第1次選抜合格者のみに対して面接・口頭試問を行い、最終選抜合格者の判定は、最終選抜の成績のみで選抜します。</p> <table border="1"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>配点</td> </tr> <tr> <td>書類審査</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td>100</td> </tr> </table>	試験の区分	配点	書類審査	100	面接・口頭試問	100
	試験の区分	配点					
	書類審査	100					
面接・口頭試問	100						
出願期間	平成30年8月17日(金)から平成30年8月23日(木)17時まで《必着》						
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査(「調査書」,「志望理由書」,「活動報告書(理数系科目の国際大会、全国大会(科学オリンピック、数学オリンピック、日本学生科学賞、高校生科学技術チャレンジ等)での入賞又は研究成果の学術雑誌等での公表等)」,「学業等評価書」)により行います。 第1次選抜の合格者数は、定員の2倍程度とします。</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年9月13日(木) 掲示及び志願者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>						
最終選抜方法及び選抜期日	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して「面接・口頭試問」を行います。</p> <p>【選抜期日】 平成30年10月20日(土)</p>						
合格者発表日	平成30年11月22日(木)						
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】 (1) 学生募集要項は、平成30年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、下記のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/admissions</p> 						

◎アドミッション・オフィス入試

学部・学科名等	国際人間科学部環境共生学科『理数系科目受験』
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 環境共生学科では、人間と環境の調和に根ざす持続可能なグローバル共生社会の実現を目指し、身近な環境から地球環境にいたる幅広い環境について、様々な問題を発見・立論し、解決に導くために必要な実践的人材を養成します。 また、環境共生学科の学生は、分野にとらわれない広い領域の基礎知識を身につけること、自ら問題を発見し提起して深く探究すること、広範な専門分野の人々と協力して課題を追究していくことが求められます。 この入試では、特に理科系の分野から人間環境の諸課題に挑戦しようとする学生を募集します。例えば、ヒトやその他の生命系の分子・細胞レベル、個体レベル、生態レベルの様々な階層における応答の解明や、化学物質の動態や気候変化などを含む地球や宇宙の複雑な諸現象の解明をふまえて、新しい環境科学を創造したり具体的な問題に実践的に取り組んだりできるよう、大学教育のなかで成長していける人材です。 そのため、理科に関する探究的課題や研究に自然科学的なアプローチによって実践的に取り組んできた者及び将来取り組もうとする者に対し、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法によるアドミッション・オフィス入試を実施します。</p> <p>【求める学生像】 (1) 理科系の広範な分野に関心と興味をもち、自然環境に関する基礎的・応用的・実践的な問題を解明・解決していくために、関連する諸学問を広い視野から深く学ぶ意欲のある学生 (2) 自然環境に関連した具体的な課題を自ら発見し、それを徹底的に深く掘り下げて追究することによって問題の解明・解決を図っていく資質を有する学生</p>
募集人員	3人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者(次のア～カの一に該当する者) ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年5月31日文部省告示第47号) オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。) カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 環境共生学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 平成31年度大学入試センター試験で環境共生学科が指定する2教科4科目を受験する者(次ページ参照)</p>

	大学入試センター試験の利用教科・科目名																								
	教科名	科目名																							
	数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2																							
	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2																							
入試方法等	<p>入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査(調査書、志望理由書、活動報告書、学業等評価書)】、第2次選抜【面接・口頭試問】、大学入試センター試験の成績によって行います。 第1次選抜合格者のみに対して面接・口頭試問を行い、第2次選抜合格者の判定は、第2次選抜の成績のみで行います。 第2次選抜合格者のうち、環境共生学科が指定した大学入試センター試験の教科・科目の成績の合計点が360点以上(400点満点)の上位の者から最終合格者を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>大学入試センター試験</td> <td>200</td> <td>200</td> <td></td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>					試験の区分	数学	理科	その他	合計	書類審査			100	100	面接・口頭試問			100	100	大学入試センター試験	200	200		400
試験の区分	数学	理科	その他	合計																					
書類審査			100	100																					
面接・口頭試問			100	100																					
大学入試センター試験	200	200		400																					
出願期間	平成30年8月17日(金)から平成30年8月23日(木)17時まで《必着》																								
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査(「調査書」、「志望理由書」、「活動報告書」、「学業等評価書」)により行います。 第1次選抜の合格者数は、定員の2倍程度とします。</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年9月13日(木) 掲示及び志願者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>																								
第2次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して「面接・口頭試問」を行います。</p> <p>【選抜期日】 平成30年10月20日(土)</p> <p>【選抜結果の通知等】 第2次選抜の成績で選抜した合格者の発表期日 平成30年10月30日(火) 第2次選抜の受験者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>																								
合格者発表日	平成31年2月13日(水)																								
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】 (1) 学生募集要項は、平成30年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、下記のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/admissions</p>																								

◎アドミッション・オフィス入試

学部・学科名等	理学部生物学科												
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 生物学は我々ヒトを含む生き物を対象とした親しみやすい学問ですが、「生命とは何か」という自然科学において最も難しい問題の一つを解き明かそうとしている学問でもあります。生物学を学び修めるためには、すべての生物に共通する根本原理の解明から、生物多様性が創出・維持される仕組みの理解に至るまで、多角的な視点で生命現象を捉え、理解しようとする姿勢が重要になります。これに鑑みて、理学部生物学科では次のような学生を求めています。</p> <p>【求める学生像】 (1) 人間性 真摯な姿勢で物事に取り組み、広い知識と豊かな経験を得る努力を続けられる学生 (2) 創造性 多様な生命現象に対する探究心や洞察力をもち、創造力をもってその仕組みを理解しようとする学生 (3) 国際性 国際社会における協調的な科学の発展の重要性を理解し、共通言語として用いられる英語での表現力・コミュニケーション能力を有する学生 (4) 専門性 生物学の知識と実験・観察手法を身につけ、かつ応用力をもって課題の解決に努める学生</p>												
募集人員	3人												
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成28年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 理学部生物学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者 (2) 平成31年度大学入試センター試験で生物学科が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」「地学」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>(3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
教科名	科目名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1												
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2												

入試方法等	<p>入学者の選抜は、「書類審査」「小論文」「面接・口頭試問」「大学入試センター試験の成績」の結果に基づき、第1次選抜、第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。第1次選抜において「書類審査」を行い、第1次選抜合格者のみに対して「小論文」「面接・口頭試問」を行います。第2次選抜合格者のうち、出願要件で指定した大学入試センター試験5教科7科目の得点の合計が900点満点中700点以上の者を最終合格者とします。</p>							
	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計
	書類審査						100	100
	小論文						300	300
	面接・口頭試問						200	200
大学入試センター試験	200	200	200	100	200		900	
	<p>【注2】①大学入試センター試験の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>							
出願期間	平成30年11月1日（木）から平成30年11月7日（水）17時まで《必着》							
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査（「調査書」、「志望理由書」、「活動報告書」、「学業等評価書」）により行います。</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年11月21日（水）に受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第1次選抜合格者の受験番号を公表します。</p>							
第2次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して、「小論文」、「面接・口頭試問」を行います。</p> <p>【選抜期日】 平成30年12月8日（土）</p> <p>【選抜結果の通知等】 平成30年12月21日（金）に第2次選抜受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第2次選抜合格者の受験番号を公表します。</p>							
合格者発表日	平成31年2月13日（水）							
その他	<p>【学生募集要項請求方法】 (1) 募集要項は、平成30年7月中旬に発表する予定です。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「理学部生物学科A0入試学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手250円（理学部案内パンフレットも希望する場合は380円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学 理学部 教務学生係</p>							

◎アドミッション・オフィス入試

学部・学科名等	理学部惑星学科													
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 理学部惑星学科では、科学全般を俯瞰する能力、惑星学に必要な基礎を理解し応用する能力、地球及び太陽系・宇宙の諸現象を理解する能力、地球及び太陽系・宇宙を包括する惑星学を理解する能力、惑星学の実験、観測および調査手法を理解し応用する能力、自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力をもった人材育成のための教育を行っています。そのために、次のような学生を求めています。</p> <p>【求める学生像】 (1) 人間性 豊かな教養と高い倫理性を身に付け、自立した社会人として行動する意思のある学生 (2) 創造性 自ら課題を設定して創造的に解決しようと努力する学生 (3) 国際性 多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努めようとする学生 (4) 専門性 惑星学の知識と技能を身に付け、あらゆる課題を独創的に解決すべく努力する学生</p>													
募集人員	2人													
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成28年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 理学部惑星学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者 (2) 平成31年度大学入試センター試験で惑星学科が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」「地学」から2</td> </tr> </table> <p>【注1】「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>(3) 数ⅡⅢ、数AⅡ（理数科にあつては、理数数学ⅠⅡ及び理数数学特論）を履修している者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (4) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>		教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
教科名	科目名													
国語	「国語」													
外国語	「英語」													
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2													
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1													
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2													

入試方法等	<p>入学者の選抜は、「書類審査」「小論文」「面接・口頭試問」「大学入試センター試験の成績」の結果に基づき、第1次選抜、第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。第1次選抜において「書類審査」を行い、第1次選抜合格者のみに対して「小論文」「面接・口頭試問」を行います。第2次選抜合格者のうち、出願要件で指定した大学入試センター試験5教科7科目の得点の合計が900点満点中700点以上の者を最終合格者としします。</p> <table border="1"> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>地歴、公民</th> <th>理科</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>書類審査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>小論文</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>大学入試センター試験</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>200</td> <td></td> <td>900</td> </tr> </table> <p>【注2】①大学入試センター試験の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	書類審査						100	100	小論文						300	300	面接・口頭試問						200	200	大学入試センター試験	200	200	200	100	200		900
	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																																	
	書類審査						100	100																																	
	小論文						300	300																																	
	面接・口頭試問						200	200																																	
大学入試センター試験	200	200	200	100	200		900																																		
出願期間	平成30年11月1日（木）から平成30年11月7日（水）17時まで《必着》																																								
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査（「調査書」、「志望理由書」、「活動報告書」、「学業等評価書」）により行います。</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年11月21日（水）に受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第1次選抜合格者の受験番号を公表します。</p>																																								
第2次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して、「小論文」、「面接・口頭試問」を行います。</p> <p>【選抜期日】 平成30年12月8日（土）</p> <p>【選抜結果の通知等】 平成30年12月21日（金）に第2次選抜受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第2次選抜合格者の受験番号を公表します。</p>																																								
合格者発表日	平成31年2月13日（水）																																								
その他	<p>【学生募集要項請求方法】 (1) 募集要項は、平成30年7月中旬に発表する予定です。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「理学部惑星学科A0入試学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手250円（理学部案内パンフレットも希望する場合は380円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学 理学部 教務学生係</p>																																								

◎アドミッション・オフィス入試

学部・学科名等	医学部医学科												
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 医学部医学科における教育は、高い倫理観を有し高度な専門的知識・技能を身につけた医師（医療人）の養成を目的としています。それにとどまらず、旺盛なる探求心と創造性を有する「科学者」としての視点を持った医師及び医学・生命科学研究者を育成することを目指しています。</p> <p>また、広い視野を有し、それぞれの領域における指導者として、国際的に活躍できる人材の育成を目標としています。</p> <p>したがって、医学科への入学を志す受験生諸君は、これらのことを受け止めることのできる能力や意識を持った人材であることが要求されます。</p> <p>このような人材を積極的に求めるため、医学科では、アドミッション・オフィス入試を実施します。</p> <p>【求める学生像】 (1) 生命科学・医学に強い興味を持ち、探求心と学習意欲が旺盛な学生 (2) しっかりとした基礎学力を身につけている学生 (3) 協調性があり、問題解決においては独創性と指導性を発揮できる学生 (4) 国際的に活躍する意欲を持った学生</p>												
募集人員	10人												
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下「高等学校等」という。）を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 全教科がバランス良く優れている上に、人間的にも優れており、医学の分野で指導的立場における活躍が期待される者 (2) 医学科の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有する者 以上の点で、高等学校等から高い評価を得ており、出身学校から志願者評価書を提出してもらえる者。（1校からの出願人数制限はありません。） (3) 合格した場合は入学することを確約できる者 (4) 平成31年度大学入試センター試験で医学科が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2</td> </tr> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」から2
教科名	科目名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1												
理科	「物理」「化学」「生物」から2												

入試方法等	<p>入学者の選抜は、調査書・自己推薦書・志願者評価書の内容及び面接・口頭試問並びに大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。</p> <p>なお、出願者数が募集人員の約2倍を上回る場合には、大学入試センター試験の成績により第1次選抜を行います。</p> <p>この場合は、第1次選抜合格者にのみ、最終選抜として面接・口頭試問を行い、大学入試センター試験の成績、調査書、自己推薦書、志願者評価書を総合して選抜します。</p> <table border="1"> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>地歴、公民</th> <th>理科</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>大学入試センター試験</td> <td>150</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>50</td> <td>200</td> <td></td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>【注2】①大学入試センター試験の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	大学入試センター試験	150	200	200	50	200		800	面接・口頭試問						100	100
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																		
大学入試センター試験	150	200	200	50	200		800																		
面接・口頭試問						100	100																		
出願期間	平成31年1月15日（火）から平成31年1月23日（水）17時まで《必着》																								
第1次選抜期日	平成31年2月7日（木）志願者全員に合否結果を電子郵便で通知します。																								
最終選抜期日	平成31年2月11日（月）面接・口頭試問																								
合格者発表日	平成31年2月13日（水）																								
その他	<p>【注意事項】 医学部医学科推薦入試（地域特別枠）との併願はできません。</p> <p>【学生募集要項請求方法】 (1) 募集要項は、平成30年10月中旬に発表する予定です。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部医学科A0入試学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手205円（医学部医学科案内パンフレットも希望する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1 神戸大学 医学部 医学科 教務学生係</p>																								

◎推薦入試

学部・学科名等	国際人間科学部グローバル文化学科													
募集人員	10人													
出願資格及び 出願要件並びに 推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <p>(1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、グローバル文化学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者</p> <p>(2) 出願時に有効なTOEFL iBTのスコアをもつ者で、スコアが65以上の者（ただし、平成31年3月31日以前に有効期限が切れないこと）</p> <p>(3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>(4) グローバル文化学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(5) 平成31年度大学入試センター試験でグローバル文化学科が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>		教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1
	教科名	科目名												
	国語	「国語」												
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1													
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2													
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2													
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1													
入試方法等	<p>【第1次選抜】調査書・志望理由書・活動報告書・推薦書による書類審査及び「TOEFL iBTスコア」により行います。</p> <p>【第2次選抜】第1次選抜合格者のみに対して、「面接・口頭試問」を行います。第2次選抜は、第1次選抜の得点（450点満点）と第2次選抜の得点（150点満点）の合計（600点満点）により決定します。</p> <p>【最終選抜】第2次選抜合格者のうち、大学入試センター試験の成績の合計点が280点以上（400点満点）の者を最終合格者とします。</p>													

	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>地歴、公民</th> <th>理科</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>TOEFL iBT</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>400</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>150</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>大学入試センター試験</td> <td>100</td> <td>60</td> <td>80</td> <td>120</td> <td>40</td> <td></td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注2】①大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「理科」の配点等については、以下のとおりです。 1）「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。 2）「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	書類審査						50	50	TOEFL iBT						400	400	面接・口頭試問						150	150	大学入試センター試験	100	60	80	120	40		400
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																																		
書類審査						50	50																																		
TOEFL iBT						400	400																																		
面接・口頭試問						150	150																																		
大学入試センター試験	100	60	80	120	40		400																																		
出願期間	平成30年11月1日（木）から平成30年11月7日（水）17時まで 《必着》																																								
第1次選抜結果通知	平成30年11月27日（火）に掲示及び志願者全員に合否結果を郵便で通知します。																																								
第2次選抜期日及び結果通知	<p>【選抜期日】 平成30年12月8日（土）</p> <p>【選抜結果の通知】 平成30年12月18日（火）に掲示及び志願者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>																																								
合格者発表日	平成31年2月13日（水）																																								
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】 (1) 学生募集要項は、平成30年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、下記のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/admissions</p> 																																								
	<p>【注意事項】 TOEFL iBT公式スコアレポート（Official Score Report）を平成30年11月7日（水）までに神戸大学に到着するようにETSに送付手続きを取ってください。スコア送付のための登録コード（DI code）は「C102」です。平成30年9月15日（土）までに受験し、かつスコア送付の手続きを行ってください。 また、出願期間中に本学部が求める出願書類とともに、「スコアレポートの写し」として次の①、②のいずれかの書類を送付してください。 ①TOEFL受験者本人に届く Examinee Score Report のコピー ②インターネット上のスコア照会画面をプリントアウトしたもの なお、「スコアレポートの写し」はあくまで仮のものとし、ETSから神戸大学国際人間科学部宛に送られてくる Official Score Report を正式スコアとします。「スコアレポートの写し」と Official Score Report を照合し、「スコアレポートの写し」に改ざん等が認められた場合は、入学許可後でも合格を取り消します。</p>																																								

◎推薦入試

学部・学科名等	経済学部												
募集人員	50人												
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 （1）学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経済学部が定めるアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者 （2）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 （3）合格した場合、入学することを確約できる者 （4）平成31年度大学入試センター試験で経済学部が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>※1「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>又は ※2「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	※1「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1	理科	又は ※2「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2
教科名	科目名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2												
地理歴史、公民	※1「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1												
理科	又は ※2「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2												

入試方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・自己推薦書の内容及び大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。個別学力検査は免除します。							
	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計
	大学入試センター試験	200	200	200	●200 ★100	●100 ★200		900
	書類審査						240	240
出願期間	平成30年12月10日（月）から平成30年12月14日（金）17時まで 《必着》							
試験期日								
合格者発表日	平成31年2月13日（水）							
その他	<p>【学生募集要項請求方法】 （1）学生募集要項は、平成30年10月中旬に発表予定です。 （2）郵便により請求する場合は、封筒に必ず「経済学部推薦入試学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手140円（経済学部案内パンフレットも希望する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学 経済学部 教務係</p>							

◎推薦入試

学部・学科名等	経営学部																				
募集人員	40人																				
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経営に関する多方面の専門知識を修得する意欲に富む学生として、高等学校等の長が責任をもって推薦する者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者 (4) 平成31年度大学入試センター試験で経営学部が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1</td> </tr> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり1人とします。</p>							教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1		
	教科名	科目名																			
国語	「国語」																				
外国語	「英語」																				
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2																				
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2																				
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1																				
入試方法等	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、調査書の内容及び大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。 個別学力検査は、免除します。</p> <table border="1"> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>地歴、公民</th> <th>理科</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>大学入試センター試験</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>900</td> </tr> </table> <p>【注2】①大学入試センター試験の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「理科」の配点等については、以下のとおりです。 1) 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。 2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>							試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	合計	大学入試センター試験	200	200	200	200	100	900
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	合計															
大学入試センター試験	200	200	200	200	100	900															

出願期間	平成30年12月10日（月）から平成30年12月14日（金）17時まで 《必着》
試験期日	
合格者発表日	平成31年2月13日（水）
その他	<p>【学生募集要項請求方法】 (1) 学生募集要項は、平成30年10月中旬に発表予定です。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「経営学部推薦入試学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手140円（経営学部案内パンフレットも希望する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学経営学部 教務係</p>

◎推薦入試（地域特別枠）

学部・学科名等	医学部医学科																																						
募集人員	10人																																						
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 兵庫県内に所在する高等学校又は中等教育学校（以下、「高等学校等」という。）を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 兵庫県外に所在する高等学校等を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者であって、出願時において、本人又は保護者のいずれかが3年以上継続して兵庫県に在住している者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 高等学校等の長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学を確約できる者 (2) 兵庫県が貸し付ける奨学金を受給し、かつ卒業後は兵庫県内で医療に従事する者 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.3以上で、かつ人物が優れていると認められる者 (4) 平成31年度大学入試センター試験で医学科が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と（「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>							教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と（「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」から2																				
	教科名	科目名																																					
国語	「国語」																																						
外国語	「英語」																																						
数学	「数学Ⅰ・数学A」と（「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2																																						
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1																																						
理科	「物理」「化学」「生物」から2																																						
入試方法等	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び面接・口頭試問並びに大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。 なお、出願者数が募集人員の約2倍を上回る場合は、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び大学入試センター試験の成績により第1次選抜を行います。 この場合は、第1次選抜合格者にのみ、最終選抜として「面接・口頭試問」を行い、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び面接・口頭試問並びに大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>地歴、公民</th> <th>理科</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学入試センター試験</td> <td>150</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>50</td> <td>200</td> <td></td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>書類審査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>							試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	大学入試センター試験	150	200	200	50	200		800	書類審査						100	100	面接・口頭試問						300	300
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																																
大学入試センター試験	150	200	200	50	200		800																																
書類審査						100	100																																
面接・口頭試問						300	300																																

	<p>【注2】①大学入試センター試験の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>
出願期間	平成31年1月15日（火）から平成31年1月23日（水）17時まで《必着》
第1次選抜期日	平成31年2月7日（木）志願者全員に合否結果を電子郵便で通知します。
最終選抜期日	平成31年2月11日（月）面接・口頭試問
合格者発表日	平成31年2月13日（水）
その他	<p>【注意事項】 医学部医学科アドミッション・オフィス入試との併願はできません。</p> <p>【学生募集要項請求方法】 (1) 募集要項は、平成30年10月中旬に発表する予定です。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部医学科推薦入試学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手205円（医学部医学科案内パンフレットも請求する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1 神戸大学医学部医学科 教務学生係</p>

◎推薦入試

学部・学科名等	海事科学部													
	グローバル輸送科学科、海洋安全システム科学科、マリンエンジニアリング学科													
募集人員	3人													
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 出願は1学科のみとし、志望学科への専攻の意志が強く、人物・学力共に優れた将来の発展が期待でき、高等学校又は中等教育学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下、「高等学校等」という。）の長が責任をもって推薦する者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 (3) 海事科学部の各学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (4) 平成31年度大学入試センター試験で、海事科学部が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」と（「化学」「生物」「地学」から1）の2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり各学科1人とします。</p>		教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」と（「化学」「生物」「地学」から1）の2
	教科名	科目名												
国語	「国語」													
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1													
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2													
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1													
理科	「物理」と（「化学」「生物」「地学」から1）の2													
入試方法等	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・自己推薦書の内容及び大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。 なお、大学入試センター試験の成績が900点満点で700点未満の者は、合格者の対象としません。 個別学力検査は、免除します。 また、出願は志望する学科に対して行いますが、合格者は学部全体の成績上位者から決定します。 入学後は、出願時に志望した学科に配属されます（入学後の学科の変更はできません）。</p>													

	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	合計
	大学入試センター試験	200	200	200	100	200	900
	<p>【注2】①大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）を各学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入試センター試験の「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>						
出願期間	平成30年12月7日（金）から平成30年12月13日（木）17時まで 《必着》						
試験期日							
合格者発表日	平成31年2月13日（水）						
その他	<p>【学生募集要項請求方法】 (1) 募集要項は、平成30年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず『海事科学部推薦入試学生募集要項請求』と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手250円（海事科学部案内パンフレットも希望する場合は400円）を貼付した返信用封筒（角形2号）と出願予定者の氏名・連絡先（平日昼間に連絡を取ることができる電話番号）を明記したメモを同封して下記まで請求してください。 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1 神戸大学 海事科学部 教務学生グループ</p>						

◎社会人特別入試

学部・学科名等	国際人間科学部
	発達コミュニティ学科, 環境共生学科, 子ども教育学科
募集人員	若干名
出願要件	<p>入学時に満23歳以上になる者で、社会人（主婦を含む。）としての経験を5年以上有し、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において、学校教育における12年の課程を平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後から平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に平成31年3月31日までに合格（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者</p> <p>(8) 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>(注) 大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等の昼間課程での在学期間は、社会人経験の期間に含めません。 各社会人経験について不明な場合は、経歴書を添えて問い合わせてください。</p>
入試方法等	入学者の選抜は、調査書・志望理由書の内容、筆記試験（英語）及び面接（口頭試問）を総合して行います。
出願期間	平成30年8月17日（金）から平成30年8月23日（木）17時まで 《必着》
試験期日	平成30年10月6日（土）筆記試験（英語） 平成30年10月7日（日）面接（口頭試問）
合格者発表日	平成30年10月30日（火）
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】</p> <p>(1) 学生募集要項は、平成30年7月に発表予定です。</p> <p>(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「国際人間科学部社会人特別入試学生募集要項請求」と朱書し、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手205円（国際人間科学部案内パンフレットも希望する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学 国際人間科学部 鶴甲第二キャンパス事務課 教務学生係</p>

◎社会人特別入試

学部・学科名等	医学部保健学科
募集人員	若干名
出願要件	<p>入学時に満23歳以上になる者で、平成31年3月31日までに常勤、非常勤を問わず5年以上の社会人としての経験（企業・官公庁・教育関係機関等での就業や家事従事等の経験を含む）を有する者又は有する見込みの者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において、学校教育における12年の課程を平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後から平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に平成31年3月31日までに合格（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者</p> <p>(注) 1. 大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等の昼間課程での在学期間は、社会人経験の期間に含めません。 2. 職歴の有無は、問いません。</p>
入試方法等	入学者の選抜は、調査書・志望理由書の内容、筆記試験（英語）、小論文及び面接を総合して行います。
出願期間	平成30年7月10日（火）から平成30年7月13日（金）17時まで 《必着》
試験期日	平成30年8月17日（金）筆記試験（英語）、小論文、面接
合格者発表日	平成30年9月14日（金）
その他	<p>【学生募集要項請求方法】</p> <p>(1) 募集要項は、平成30年6月に発表済みです。</p> <p>(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部保健学科社会人特別入試学生募集要項請求」と朱書し、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手400円（医学部保健学科案内パンフレットを同封します。）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。 〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7-10-2 神戸大学医学部保健学科 教務学生係</p>

◎「志」特別入試

【出願期間】

平成30年8月1日（水）～平成30年8月7日（火）

【試験期日】

第一次選抜（理系）：平成30年9月15日（土）

第一次選抜（文系）：平成30年9月16日（日）

最終選抜（国際人間科学部）：平成30年10月20日（土）

最終選抜（国際人間科学部以外）：平成30年10月28日（日）

詳細は、神戸大学HPに掲載の[平成31年度神戸大学「志」特別入試学生募集要項](#)を参照してください。

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
文学部	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの （1）高等学校又は中等教育学校を平成28年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）文学部での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
国際人間科学部 環境共生学科	5人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの （1）高等学校又は中等教育学校を平成28年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 国際人間科学部環境共生学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「ポスタープレゼンテーション・小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
法学部	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの （1）高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）法学部での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
医学部 保健学科 看護学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）医学部保健学科看護学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「課題提示・プレゼンテーション・口頭試問」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
医学部 保健学科 検査技術科学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）医学部保健学科検査技術科学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）数ⅡⅢ、数A B（理数科にあっては、理数数学ⅠⅡ、理数数学特論）及び、以下から2科目以上〔物理、化学、生物（理数科にあっては、理数物理、理数化学、理数生物）〕を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者 （3）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「課題提示・プレゼンテーション・口頭試問」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
医学部 保健学科 理学療法学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）医学部保健学科理学療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 （3）理科の物理、化学、生物（理数科にあっては、理数物理、理数化学及び理数生物）のうち2科目以上履修しており、かつ理科の評定平均値が4.0以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
医学部 保健学科 作業療法学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「模擬実習・口頭試問」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
工学部 建築学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの （1）高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの （1）工学部建築学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 （2）数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科の物理、化学（理数科にあっては、理数物理、理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します （3）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 （4）特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 市民工学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次の(1)～(3)のすべてを満たし、かつ(4)又は(5)を満たすもの (1) 工学部市民工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論)及び理科の物理、化学(理数科にあつては、理数物理及び理数化学)を履修しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論)及び理科の物理、化学(理数科にあつては、理数物理及び理数化学)の評定平均値が4.2以上の者 (4) 理数系の国内外行事(理数系に関連した海外留学や国内外での活動・事業)に参加し、優秀な成績・業績を取った者(平成28年4月1日以降の業績に限る) (5) TOEFL-iBTのスコア80点以上(出願時において有効期限内のスコア)又は実用英語技能検定準1級以上を取得した者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「小論文」「演習」「面接・口頭試問」の結果に基づき第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
工学部 電気電子工学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 工学部電気電子工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論)及び理科の物理、化学(理数科にあつては、理数物理、理数化学)を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ数学・理科の評定平均値が4.5以上の者 (4) 特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「プレゼンテーション・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 機械工学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成28年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次の(1)を満たし、かつ(2)～(5)のいずれかを満たすもの (1) 工学部機械工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学等の自然科学分野において優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当(予定の者も含む)する者(平成28年4月1日以降の経験に限る) 1. スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会(文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構主催)の出場者 2. 国際数学オリンピック又は日本数学オリンピック本選の出場者 3. 国際物理オリンピック又は全国物理コンテスト第2チャレンジの出場者 (3) 実用英語技能検定準1級以上を取得した者(平成28年4月1日以降受験分の取得に限る) (4) TOEIC (L&R) で750点以上を取得した者(平成28年4月1日以降受験分のスコアに限る) なお、団体受験用のTOEIC-IPテストは認めません。 (5) TOEFL-iBTで80点以上を取得した者(出願時において有効期限内のスコアに限る) なお、TOEFL-ITP, TOEFL-PBT, TOEFL-CBTは認めません。</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)及び(機械)」「プレゼンテーション」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
工学部 応用化学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次の(1)を満たし、かつ(2)～(6)のいずれかを満たすもの (1) 工学部応用化学科での勉強を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 調査書の英語、数学、化学(理数科にあつては、理数化学)、物理(理数科にあつては、理数物理)による評定平均値が4.0以上の者 (3) 高等学校等において、数学、物理、化学、生物、地学などの自然科学分野において優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当(予定の者も含む)する者(平成28年4月1日以降の経験に限る) 1. スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会(文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構(以下、JST)主催)の出場者 2. 次のJST次世代人材育成事業「国際科学技術コンテスト支援事業」で支援される教科系コンテストの出場者 ・日本数学オリンピック本選出場者 ・化学グランプリ二次選考出場者 ・日本生物学オリンピック本選出場者 ・全国物理コンテスト「物理チャレンジ」全国大会(第2チャレンジ)出場者 ・日本情報オリンピック本選出場者 ・日本地学オリンピック本選出場者 ・科学地理オリンピック日本選手権第3次選抜出場者 ※上記の出場者とは予選通過の上、選抜大会等に出席したものとす。予選通過のみで選抜大会を欠席したものは認めない。 (4) 実用英語技能検定準1級以上を取得した者(平成28年4月1日以降受験分の取得に限る) (5) TOEIC (L&R) で750点以上を取得した者(平成28年4月1日以降受験分のスコアに限る) なお、団体受験用のTOEIC-IPテストは認めません。 (6) TOEFL-iBTで80点以上を取得した者(出願時において有効期限内のスコアに限る) なお、TOEFL-ITP, TOEFL-PBT, TOEFL-CBTは認めません。</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「化学演習・発表」「口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 情報知能工学科	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次の(1)～(4)のすべてを満たす者 (1) 工学部情報知能工学科での勉学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約する者 (2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論)及び理科の物理、化学(理数科にあっては、理数物理、理数化学)を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ数学と理科の評定平均値が4.5以上の者 (4) 次のいずれかを満たす者 1. 国際数学オリンピックに日本代表として出場した者 2. 国際物理オリンピックに日本代表として出場した者 3. 国際情報オリンピックに日本代表として出場した者 4. 実用英語技能検定準1級以上を取得した者(平成28年4月1日以降受験分の取得に限る) 5. TOEIC(L&R)で750点以上を取得した者(平成28年4月1日以降受験分のスコアに限る) なお、団体受験用のTOEIC-IPテストは認めません。 6. TOEFL-iBTで80点以上を取得した者(出願時において有効期限内のスコアに限る) なお、TOEFL-ITP、TOEFL-PBT、TOEFL-CBTは認めません。 7. 調査書の全体の評定平均値が4.5以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「総合問題(情報知能工学)」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
農学部 食料環境システム学科 生産環境工学コース	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部食料環境システム学科生産環境工学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
農学部 食料環境システム学科 食料環境経済学コース	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部食料環境システム学科食料環境経済学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(文系)」「総合問題(文系)」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
農学部 資源生命科学科 応用動物学コース	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部資源生命科学科応用動物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 理科の化学、生物(理数科にあっては、理数化学、理数生物)を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「課題提示・プレゼンテーション・面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
農学部 資源生命科学科 応用植物学コース	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部資源生命科学科応用植物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 数Ⅲ、数A B(理数科にあっては、理数数学ⅠⅡ、理数数学特論)及び、以下から2科目以上(物理、化学、生物、地学(理数科にあっては、理数物理、理数化学、理数生物、理数地学))を履修している者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
農学部 生命機能科学科 応用生命化学コース	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部生命機能科学科応用生命化学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ化学(理数科にあっては、理数化学)の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「実技試験・面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
農学部 生命機能科学科 環境生物学コース	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部生命機能科学科環境生物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「課題提示・プレゼンテーション・面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
海事科学部 グローバル輸送科学科 航海マネジメントコース	5人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成28年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。)で文部科学大臣が別に指定するものを平成28年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 海事科学部グローバル輸送科学科航海マネジメントコースでの勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者 (2) 数ⅡⅢ, 数A B(理数科にあっては、理数数学ⅠⅡ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあっては、理数物理, 理数化学)について履修し単位を得ているか、もしくは入学時までに単位を修得見込みの者 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「模擬実習・面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>
海事科学部 グローバル輸送科学科 ロジスティクスコース	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次の(1)～(3)を満たし、かつ(4)又は(5)のいずれかを満たすもの (1) 海事科学部グローバル輸送科学科ロジスティクスコースでの勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者 (2) 数ⅡⅢ, 数A B(理数科にあっては、理数数学ⅠⅡ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあっては、理数物理, 理数化学)について履修し単位を得ているか、もしくは入学時までに単位を修得見込みの者 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 (4) TOEFL-iBT又はIELTSのスコアを持つ者(出願時において有効期限内のスコアに限る) (5) TOEIC (L&R)のスコアを持つ者(平成28年4月1日以降のスコアに限る)</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>

◎「志」特別入試

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
海事科学部 海洋安全システム科学科	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 海事科学部海洋安全システム科学科での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者 (2) 数ⅡⅢ, 数A B(理数科にあっては、理数数学ⅠⅡ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあっては、理数物理, 理数化学)について履修し単位を得ているか、もしくは入学時までに単位を修得見込みの者 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート」「総合問題(理系)」「小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>